

会 議 録

会議の名称	平成25年度第2回富士見市社会教育委員会議
開催日時	平成25年5月20日（月）午後6時～10時10分
開催場所	教育委員会 2階 会議室
出席者	中澤佳珠代委員、前田憲之委員 羽石貴裕委員、児玉亮一委員、長ヶ原美博委員 武田秀規委員、高野昂子委員、田尻 円委員 事務局（生涯学習課長、副課長）
欠席者	2人（西山ひろみ委員、佐藤晃子委員）
公開・非公開	公開（傍聴人 0人）
会議次第	1. 協議事項 （1）第28期社会教育委員会協議結果報告 「地域活動の活性化と次代を担うなかまづくり」の提言案 について 2. 報告及び連絡事項 （1）平成25年度入間地区社会教育協議会 理事会・総会に ついて （2）平成25年度埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会総 会・研修会について 3. その他 （1）会議の開催について
会議資料	①公民館だより（5月） ②平成25年度埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会総会・研 修会通知 ③「埼玉県の生涯学習の推進方策について」答申 ④埼玉県生涯学習推進指針
会議録確認	羽石貴裕委員

会 議 内 容 (要点記録)

○ 副議長あいさつ

今期委員の最後の会議であり、協議結果報告書をしっかりとまとめていきたい。

○ 報告及び協議事項

1. 協議事項

(1) 「地域活動の活性化と次代を担うなかまづくり」の提言案について

- 進行議長から、今回は「地域活動の活性化と次代を担うなかまづくり」の提言(案)に基づき、最終確認を行い、最終的には、今回の協議を踏まえ、5月中には教育委員会に提出報告すること。また、提言内容(案)について、事務局から説明を受け、その後、順次協議する旨の提案があった。

○ 協議の中で出された、各委員からの主な意見：

- ・ はじめにの部分、基本的によいが、実際に行った調査内容などについては、表現の仕方を確認して明記する。
- ・ 協議の概要については、グループごとの協議や聞き取り調査など実施したことについて、追加記入することとする。
- ・ Aグループのまとめについては、
 - ①タイトルを「文化等活動団体の活性化に向けて」とする。
 - ②「趣味発見アドバイザー」の名称を「ゆめ発見アドバイザー」とする。
 - ③団体・サークルのリーダーの視点に、「ホームページの有効活用」について課題としてあげる。
 - ④「コーディネーター」の役割については位置付けという表現に変える。
 - ⑤資料は最後にまとめる。
- ・ Bグループのまとめについては、
 - ①タイトルを「子ども・地域活動団体の活性化に向けて」とする。
 - ②そのほか、基本的には字句等の修正を行う。
 - ③資料については、各委員の分析を掲載する。

- 報告書については、これを最終確認することとし、事務局でまとめ、委員に送付し確認して、教育委員会に提出していくこととする。

以上により、報告の最終確認をした。

2. 報告及び連絡事項

(1) 平成25年度入間地区社会教育協議会

理事の選出については、当面昨年度の継続とし、6月からの新委員の委嘱後には再度協議して決定することとした。

3. その他

(1) 平成25年度入間地区社会教育協議会 理事会・総会について

(平成25年5月14日 川越地方庁舎大会議室)

出席者：羽石理事、長ヶ原理事、佐藤理事

- ・ 議案はすべて了承された。

- (2) 平成25年度埼玉県市町村社会教育委員連絡協議会総会・研修会について
- ・ 今回は委員の任期との関係もあり、欠席とした。

(3) その他

- ・ 次回の日程は、平成25年6月10日月曜日、午後6時からとする。改めて、通知する。

(閉会)